

平成17年度 アニュアルミーティング プログラム

午前：9時25分～ 午後：13時15分～ 終了予定：15時30分

1. 開会挨拶 自己評価委員会 栗屋 典子 委員長

2. 演題

セッション I (9時30分～10時45分)

1. 幼児をもつ父母の生活実態と育児支援 秦 桂子
2. 筋萎縮性側索硬化症患者における夜間睡眠支援
ー催眠レベル測定値 (Bispectral Index)による評価の有用性の検討ー 伊東 朋子
3. ストレス対処特性を評価する簡易質問紙BSCPの開発 影山 隆之
4. 看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究 桜井 礼子
5. 看護学生の「精神看護」への興味・関心度の変化 大賀 淳子

セッション II (11時～12時)

6. 不随意的筋収縮発生の生理学的機序の解明 吉武 康栄
7. 脂肪細胞における線溶因子の役割 岩崎 香子
8. 培養筋細胞の分化・維持に対するアタキシン1発現量抑制の効果 安部 眞佐子
9. 培養細胞を用いた大気中粒子状物質のアレルギー評価系の確立 吉田 成一

昼休み (12時～13時15分)

セッション III (13時15分～14時)

10. 植物性ポリフェノールによる気管支収縮抑制効果の検討 安部 恭子
11. アトピー性皮膚炎病巣部の搔痒物質に関する免疫組織化学的研究 定金 香里
12. ATM および γ -H2AX の線量・時間反応関係から見た
線量率効果の誘導機構の探索 小嶋 光明

セッション IV (14時15分～15時15分)

13. 「野津原・佐賀関プロジェクト」
介護予防事業における運動指導・快眠指導の効果
ー「サロン」の場とボランティアを活用してー 桜井 礼子
影山 隆之
14. 精神科通院患者の社会復帰のための運動プログラムの提案 大賀 淳子
15. 母乳育児期間中の血中ホルモン (とくにエストロゲン、LH)
レベルの推移の把握 梅野 貴恵

3. 講評と閉会挨拶 草間 朋子 学長